

ソーシャルメディア運用ポリシー

株式会社スポーツマネジメント(以下、「当社」という)は、ソーシャルメディアの利用に関して、「ソーシャルメディア運用ポリシー」を定め、遵守します。

※本ポリシーにおけるソーシャルメディアとは、ソーシャル・ネットワーキング・サービス(SNS)を利用した情報発信であり、インターネット上で不特定多数の利用者が相互のやりとりができる双方向のメディアとします。代表的なソーシャルメディア:Facebook、X、LINE、Instagram、YouTube、TikTok、note

■基本ポリシー

ソーシャルメディアは、数多くの情報を入手できる一方で、誤った使い方により、利用者自身が多大な影響を被るだけでなく、他人や企業・団体等の名誉を傷つけたり、社会的信用を損ねる可能性も含まれています。そのため、利用に当たりその特性や自らが負うべき責任を正しく理解する必要があります。

当社は、ソーシャルメディアの利用にあたり、関連法規ならびに当社の定める各種ポリシーおよび内部規定を順守し、その特性を十分に理解した上で、良識をもった社会人として、健全な社会常識から逸脱した言動がないよう、適切な情報発信に努めます。

■ソーシャルメディアの利用目的

当社事業やサービスに関する情報をソーシャルメディアを介して伝え、かつ良好な関係を築くことにより、企業やブランドとしての取り組みの認知・理解の拡大、ブランドイメージ向上やマーケティング的な事業貢献を目指し、ソーシャルメディアを活用したコミュニケーション活動および情報発信を行います。

本ガイドラインは、株式会社スポーツマネジメント(以下、「当社」という)の従業員(パート・アルバイト含む)が事業活動に関連してソーシャルメディアを利用し、情報発信を行うにあたっての留意すべき事項等について定めています。

■ソーシャルメディアの活用にあたっての基本姿勢

(1)法令遵守

ソーシャルメディアを含めたインターネット上の表現も、憲法等の法令の下にあります。利用の際は、日本の法令を遵守します。また、ソーシャルメディアは世界中で利用や閲覧が可能です。旅行先など国外においても、自らの置かれた状況に応じて、諸外国の法令や国際法を遵守します。

(2)正確な情報発信

ソーシャルメディアに公開した情報は瞬時に広範囲に広がるため、完全に取り消すことは困難であることを認識した上で、正確な情報を発信し、誤解を招くような表現は避けるように心掛けます。

(3)節度ある情報発信

お客さま・競合他社・取引先・社内関係者・その他業務に関連する第三者に対する批判や誹謗中傷ととられかねない発言をせず、また公序良俗に反する言動は行わないなど、社会人として当然に注意すべきことを踏まえ、誠実な対応を心掛けます。

(4)発信内容のおわびと訂正

誤った情報を発信した場合はもちろん、表現により誤解を生じさせたり、他者を傷つけた場合には、速やかにおわびと訂正を行います。

(5)コンプライアンスの尊重・機密情報の保護

当社および取引先や協力会社など、ステークホルダーの機密情報に関して情報漏えいが発生しないよう、当社が定める機密保持の原則を順守するとともに、情報を慎重に取り扱います。

(6)第三者の権利の保護

情報発信に際し、文書・画像・音楽・ブランドマーク・ソフトウェア・その他の著作物等の取り扱いに注意し、著作権、肖像権、商標権などの他人の権利や利益を不当に侵害することのないよう関連する法令を遵守します。またユーザー自身が生成した画像や動画などのユーザー生成型コンテンツ含め、著作権、商標権、肖像権など第三者の権利を侵害することなく、尊重します。

(7)個人情報への保護

発信した情報は様々な形で拡散されたり、他人に保存されたりするため、事後のコントロールは困難で、一度公開された情報はインターネット上で完全には削除できません。投稿する内容に責任を持ち、他人・他社のプライバシーを侵害しないよう、個人情報の保護に努めます。また、第三者の個人及び企業・団体等の特定につながる情報を発信する場合は、相手の同意を得たうえで、発信する内容によって他人・他社のプライバシーを侵害しないよう注意します。あらゆる個人情報(Personally Identifiable Information)については、収集形態・保管方法・用途など、あらゆる面で慎重に取り扱い、関連法規を遵守します。

(8)透明性の確保

金銭を払って意図的にソーシャルメディア上の議論・口コミ等をコントロールするなど、やらせ行為(ステルスマーケティング)を禁止し、物品、金品、サービスを提供した(受けた)場合、投稿などにその事実を表明します。

(9)各サービスの利用規約

ソーシャルメディアを使う場合は、各サービスの提供元が掲示している「利用規約」を確認の上、許諾の範囲内で利用します。

(10) 誹謗中傷の禁止

人権尊重の基本理念や倫理に反する特定の個人や集団、民族、思想、信条、宗教、政治等への蔑視や侮辱、名誉棄損、誹謗中傷、差別的な内容、性的な表現、公共性・公益性を損なう内容等の表現や発言のある投稿は、特定の法律に違反しない場合であっても、行うことのないようにします。

(11) 真偽不明の情報発信の禁止

正確な情報の発信に努め、虚偽の情報は流さないなど、自身が掲載した内容には責任を持ちます。不正確な内容の発信は大きな混乱につながる可能性があります。また、発信した情報に誤りがあると分かった場合は、速やかに情報を訂正します。その際、無用なトラブルや誤解を避けるためにも、変更箇所・事由をなるべく明記するようにします。

(12) ソーシャルメディアの特性の理解

情報が一度インターネットで公開されると瞬時に世界中に広まり、後で削除しても、記録として恒久的に残る可能性があります。職務に関わる情報をソーシャルメディア上で発言する場合、誤解を招く曖昧な表現は避け、正確でなければなりません。その内容が正しいのか、あるいは読み手にポジティブな影響を与えるのか迷う場合には投稿を避けるようにします。

(13) 個人の責任の明確化

従業員が個人的に使用するソーシャルメディアの投稿等の責任は全て本人にあり、所属企業は一切関係ありません。

(14) スポーツマネジメント従業員であることの自覚

公私の区別が明確ではないソーシャルメディアにおいては、個人の発言が原因となって、当社の社会的信用が損なわれる可能性があることを認識します。また、その発信が当社の見解であるような誤解や、名誉を損なうことのない良識ある情報発信を心がけます。

(15) ポリシーの変更等

本ポリシーは必要に応じて事前に告知なく変更するものとします。